

75 地域で頑張る人たちのための事務局です

【き】 素晴らしいアイデアを活かすために

平成3年9月に、姫路市で、素晴らしいアイデアが自由に即実践できるようなネットワークを構築したいと思った仲間8人で、自由な交流の場の提供と、アイデアを実践するためのサポートができるサロンを共同で開設しました。

【概】 事務局機能を代行

個人は入会金1万円、月会費3千円、法人は入会金3万円、月会費6千円で、播磨で地域のために何かしたいと考えておられる会員の皆さんのアイデアを実現させるため、その事務局機能（書類作成、会計、広報、etc）を代行しています。

一般にNPO法人では、会員は会費を払い、その法人の活動のお手伝いをします。コムサロン21では、会員が会費を払うのは同じですが、法人が会員の活動をお手伝いするのです。会員にとっては自分のアイデアの実現を手伝ってくれるだけでなく、同じように地域のために頑張っている他の会員とも交流できるので、そのために支払うお金は決して高くないのです。

【成】 播磨のさまざまな魅力をPR！

「播磨うまいもん祭り」「太市筒祭り」「亀山御坊楽市楽座」「播州弁カルタ」「書写塗の復活」「2月2日夫婦感謝の日イベント」など、サロンでの会員の皆さんの交流から生まれたさまざまな素晴らしいアイデアの実現のお手伝いをする中で、播磨のさまざまな魅力をPRすることができています。

【夢】 中間支援組織のサービスを充実させていきたい

遊休公共施設の活用などを通じて、中間支援組織としての活動をより一層充実させていきたいと考えています。

また、播磨だけでなく、県内の各地に、私たちがつくっているような、地域のために何かしたいと思っている人たちが集まれる場所ができればいいなと思います。



「播州弁かるた」



「亀山御坊楽市楽座」

NPO法人コムサロン21

代表者氏名：前川裕司
活動地域：播磨
事務所等：姫路市下寺町43
姫路商工会議所新館4階
電話番号：0792-24-8803
FAX番号：0792-24-1553
ホームページ：<http://www.com21.or.jp>

活用した支援

行政とNPOの協働事業助成（兵庫県）



地元の中小企業は強い味方

太市の筍を地域の名産としてPRする活動に取り組んでいたときには、地元の中小企業に、試しに「筍ようかん」や「筍ケーキ」をつくって販売してみてくれないかとお願いし、ご協力を得ました。

たとえば地域に縁のない大企業にこの話を持っていっても、なかなか前に進めることはできません。地元の中小企業だからこそ、「おもしろいな。ほなちょっと作ってみるわ」と言っていただけなのです。

もちろん、地元の企業ならどこでもいいかということそんなことはなく、やはり地域に貢献したいという意欲をお持ちの企業にお願いすることが大事です。



思いを忘れずに

一度取材などのご縁で知り合うことができたマスコミの方との関係は大事にしています。何かPRしてほしいことがあるときに、お願いすることができるからです。

また、マスコミの方に記事に取り上げてほしいとお願いするときは、それが「地域のため」なのだということを忘れないことが大事です。

たとえば、地域の名物をつくった場合、「私たちが〇〇をつくりました」という思いでマスコミの方にプレゼンテーションをするのと、「地域が元気になればと思って新たな名物として〇〇をつくりました」とプレゼンテーションするのでは、記者の方に与える印象は全く異なります。

自分たちがマスコミに取り上げてもらいたいと思うその事業をするのは、何のためなのか。これを忘れないことが大事だと思います。

読者の皆さんへのメッセージ

何か、いいアイデアを思いついたけれど、実践方法が分からない、スタッフがない、などでお困りの方。一度ご相談ください。



「夫婦感謝の日パーティ」